

● 一般健康診断に係る提出形式（フォーマット）

（留意事項）

- ・ 下表の左欄の項目について、1人1月ごとに各項目をコンマで区切って1行のデータとすること。
- ・ 入力に当たっては、備考欄の事項に留意すること。特に血液検査等については、単位に注意すること。
- ・ 当該検査項目を実施していない場合は「」（ブランク）、「_」又は「検査せず」と記載すること。（「-」と記載すると陰性なのか、実施していないか判別できないため）
- ・ 入力用エクセルファイルを公表しているので活用のこと。

厚生労働省ホームページ > 政策について > 分野別の政策一覧 - 雇用・労働 - 労働基準 > 事業主の方へ > 労働基準関係法令の主要様式・手続き - 安全衛生関係主要様式 > 電離放射線障害防止規則関係

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei36/10.html>

1行目のタイトル行は残し、2行目以降にデータを記載すること。

提出フォーマット	備考
<p>元請企業，問合せ先企業，健診の種類（一般健診・雇入時健診），個人番号，中央登録番号，氏名のフリガナ，氏名，生年月日，雇入年月日，性別（男・女），健診年月日，既往歴，自覚症状（なし・記述），他覚症状（なし・記述），身長（cm），体重（kg），BMI，腹囲（cm），右視力裸眼，右視力矯正，左視力裸眼，左視力矯正，右聴力 1000Hz（所見なし・所見あり），右聴力 4000Hz（所見なし・所見あり），左聴力 1000Hz（所見なし・所見あり），左聴力 4000Hz（所見なし・所見あり），聴力検査方法（オーディオ・その他），</p> <p>胸部エックス線検査（直接・間接），撮影年月日，検査結果（異常なし・記述），フィルム番号，喀痰検査（異常なし・記述），収縮期血圧（mmHg），拡張期血圧（mmHg），</p> <p>血色素量（g/dL），赤血球数（万/mm³），ヘマトクリット（%），血小板数（万/mm³），</p> <p>GOT（AST）（IU/L），GPT（ALT）（IU/L），γ-GTP（IU/L），総コレステロール（mg/dL），LDL コレステロール（mg/dL），HDL コレステロール（mg/dL），トリグリセライド（mg/dL），血糖（mg/dL），HbA1c（%），</p> <p>尿糖（+・-・+++・++++），尿蛋白（+・-・+++・++++），尿潜血（+・-・+++・++++），</p> <p>心電図（所見），</p> <p>その他の検査，医師の診断（異常なし・要精密検査・要治療・記述），健診を実施した医師の氏名，健診を実施した</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人番号: 東電が発行した作業員証の番号 ・ 年月日: 年は西暦 ・ 胸部エックス線検査は撮影法を書くこと。大臣指針による肺がん検診を兼ねている場合は別添 5 にも記載すること。 (貧血検査) (肝機能検査) (血糖検査) (尿検査) (心電図検査) ・ その他の検査: 同時に行った一般健診・電離健診の項目以外の結果があれば記載す

施設名，医師の意見，意見を述べた医師の氏名，備考，
飲酒状況，飲酒開始年齢，飲酒終了年齢，1日飲酒量(日
本酒換算)，喫煙状況，喫煙開始年齢，喫煙終了年齢，1
日喫煙本数

ること。別添5にある項目を除く。

(生活習慣)

- ・ 喫煙本数は整数で入力すること。
- ・ 健診結果に、20本以上等の整数以外の記載があった場合は喫煙状況欄に記載し、喫煙本数は空欄とすること。